EA159RD－10(ロングハンドルエアーチゼル)取扱説明書

このたびは当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。製品を安全に　　ver1.1
ご使用頂きますためにも、取扱説明書をよくお読み頂きますようお願い申し上げます。

● 特長　・本機は建造物、構築物などでハツリ作業を行うエアーツールです。
エアーチゼルはプロ用の建設作業工具ですので、熟練した方のみがご使用ください。

● 仕様

○ ロングリーチスケーラー
○ 本体
- ・本体全長…480mm
- ・本体径…60mm
- ・本体重量…4.0kg

○ エキステンション
- ・長さ…600mm
- ・重さ…1.9kg

○ チゼル
- ・幅…100mm
- ・重さ…560g
- ・全長…230mm
- ・厚…5mm
- ・シャンク対辺…14.8mm

○ エアー吸入口…1/4”PT
○ エアー消費量…283L/min

● 各部名称

● チゼル脱着
・ハンドル側を地面に立ててロックリングを押し下げます。
・ロックリングを押し下げたままでチゼルを差し込む（抜き取る）作業を行ってください。
＊＊＊注意＊＊＊
エアーチゼルを使用する前にロックリングがしっかりロックされているか確認してください。
チゼルがしっかりロックされていない状態で使用するとケガの原因になります。

● 使用方法
・刃物を対象物に当てスイッチを握りながら打撃を加えてください。
必要以上の圧力をかけると反動があり人体と機械に負担がかかります。

● 振動・安全について
・ご使用中、かなりの振動が発生しますので、できうる限りの安全防護（ヘルメット、アンチバイブレーション手袋、イヤーマフ、防塵マスクなど）をお勧めします。

● 騒音について
・ご使用中、周囲に迷惑のかからないよう、各都道府県で定める騒音規制以下で使用してください。必要に応じて、防音壁などで遮音処置を取ってください。

● 操作方法
・圧力…圧力は必ず0．63MPa以下で使用してください。高すぎると機械の破損になります。
・エアー…コンプレッサー、配管内のゴミや水分を除去するため、フィルターなどを取り付けてください。ゴミが内部に入ると故障の原因になり、水分が入るとサビの原因になります。
・給油…ご使用前に吸入口より5～6滴スピンドル油（ISO VG 10）を必ず給油してください。給油を怠ると摩擦が増大し、故障の原因になります。
・コンプレッサーとエアーチゼルをつなぐホースは25mを超えてはいけません。

● メンテナンス

・使用後は水分や汚れを拭き取り乾燥させてから吸入口より注油してください。
・使用しないときはコンプレッサーホースからエアーチゼルを外してください。
・使用しないときは本機からチゼルを外してください。

○ チゼルの取り付け方

チゼル取り付け部のロックリングを押し下げながら
チゼルのシャンクを差し込んでください。
ロックリングを離すと装着完了です。
外す時もロックリングを押し下げながら、チゼルを
引抜いてください。

○ エキステンションの装着方法

（ペンキの固着がありますので、バイスやベルトレンチを併用して取り外し、取り付け作業を
行ってください。）

① 付属の六角棒レンチを使用します。
グリップ上部にある虫ネジを六角棒レンチで充分に
ゆるめてください。（無くさないようにしてください。）

② バイスやベルトレンチを併用して本体グリップと
本体をねじりながら外します。

③ エキステンションを本体頭部側に差し込み、ねじ込みます。付属の虫ネジを差し込んで六角棒レンチで
止め、しっかり固定してください。

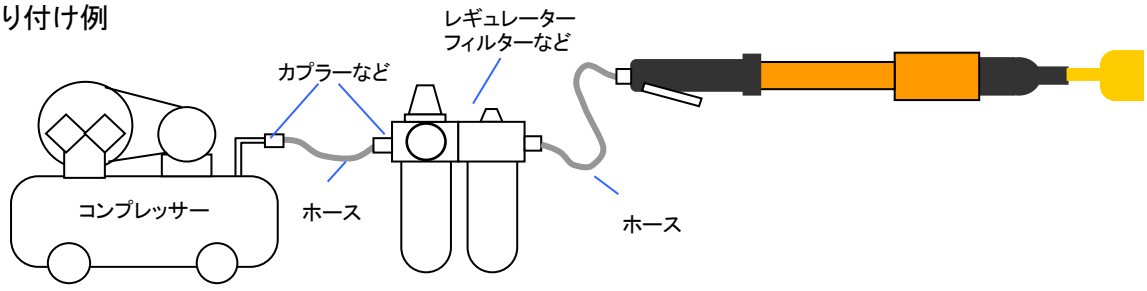
④ 最後にグリップをエキステンション後部に差し込みながらねじ込みます。①で外した虫ネジを
エキステンションの穴に差し込み、六角棒レンチで固定してください。

安全上の注意

事故、けがを未然に防ぐため、ご使用前に必ずお読み頂き、ご理解の上、注意事項を厳守してください。
説明された用途以外の使用は厳禁です。

・作業場の照明は充分明るくしてください。
・作業場には子供を近づけないでください。
・無理な使い方はしないでください。作業にあったエアー工具を使用してください。
工具の能力と作業に あった速度、トルクを選んでください。
・作業時は作業に適した服装をしてください。だぶついた作業服、ネクタイ、ネックレスなどの装身具類は回転部に巻き込まれます。長い髪も危険ですので帽子をかぶるようにしてください。手袋を使用するときは、巻き込まれないような品で、すべらない手袋を着用してください。
・作業時には必ず防塵用ゴーグルを併用してください。粉塵の多い所では防塵用マスクも併用してください。
・加工物をしっかりと固定し、両手で工具を使用してください。手で加工物を保持すると危険です。
・作業工具は注意深く手入れをしてください。エアーホース、接続部、スイッチなどは損傷していないか、その他定期的に点検してください。握り部、スイッチは常に乾かし、きれいな状態を保ってください。
・次の場合はスイッチを切りエアーホースを外してください。
① ソケットの取り付け、交換　② 作業終了時　③ 異常を感じたとき
・エアー工具を運ぶときは、エアーホースを外してください。不用意にスイッチが入ることがあり、危険です。
・エアー工具を使用するときは、取り扱い方法、作業方法、周りの状態を把握して、慎重に作業してください。

● 取り付け例



改造はしないでください。
・本機の寿命を著しく損ねる場合が有ります。
・ご使用者が怪我をする場合が有ります。
・作業行程に支障を来たす場合が有ります。

株式会社　エスコ

本社／〒550-0012　大阪市西区立売堀3丁目8番14号
TEL(06)6532-6226　FAX(06)6541-0929

25.Apr.